

本市の概要

1. 自然環境

(1) 自然環境

位置概況

塩竈市は、宮城県沿岸部のほぼ中央に位置し、日本三景松島の一部千賀の浦周辺に発達し、その風光明媚な地形により古くは古今和歌集をはじめ多くの歌に詠まれてきました。

東は松島湾に浦戸諸島を擁し、南は多賀城市と七ヶ浜町に、西と北は利府町に隣接し、総面積は県内市町村の中でも、七ヶ浜町に次いで二番目に狭い面積となっています。

市の位置	東 経	141° 1 31
	北 緯	38° 18 41
	面 積	17.86 km ²

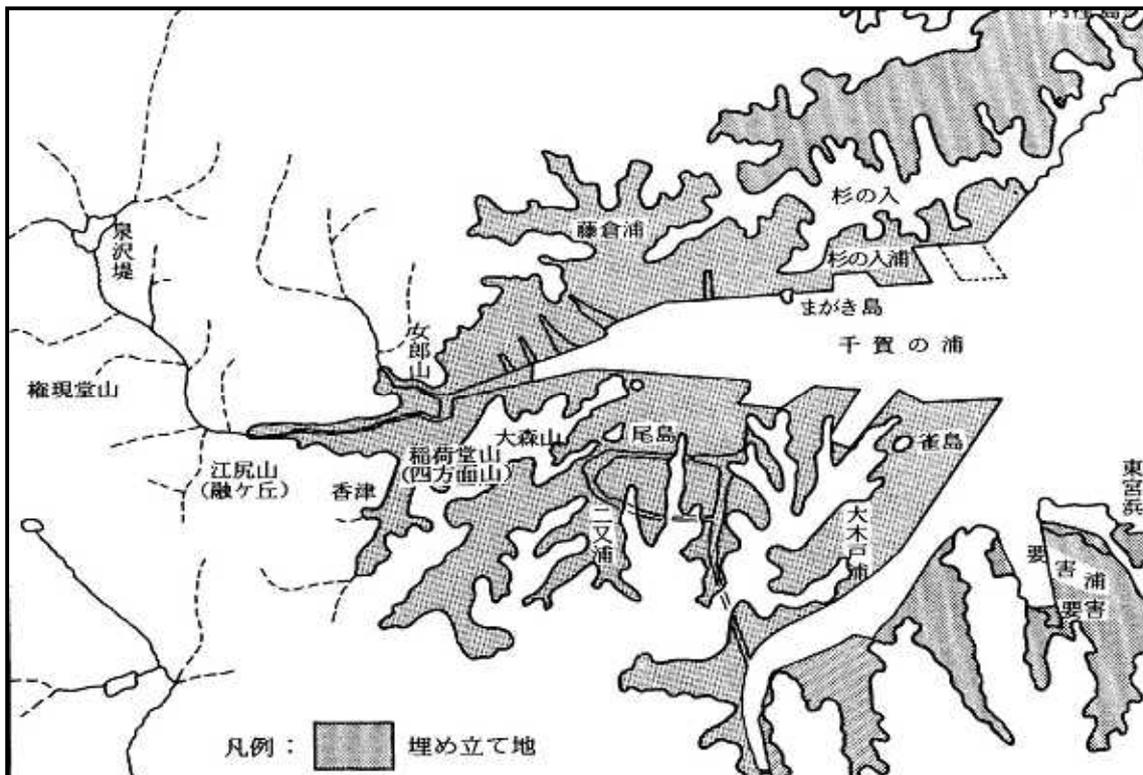
* 面積については平成19年10月1日に0.01km²増加しました。

地形・地質(及び治水対策)

西・南・北部の三方は起伏に富んだ丘陵地帯で、中央部の平地を囲み東部の港湾に口を開いた袋状の地形をしており、市の中央部をはじめ平地の殆どは埋立によるもので、現在では埋立地が市街地の60%にも達しています。元来は複雑に入り組んだ沈降性海岸地形で、随所に切り立った崖が見られます。

丘陵地帯は、薄い表土で覆われた凝灰岩質からなる軟岩で、丘陵の宅地造成、低地の埋立は同土質で形成されているため、低地帯では地下水位が高く潮の干満の影響を受けています。

また、飲用に適した湧水や隣接する地区からの河川流入が殆どないため、上水道を遠方より導入し、更には、丘陵地帯の宅地化等に伴う保水・遊水能力の低下と、埋立地の地盤沈下による内水排除の困難等により、大雨時には低地へ集中して雨水が流入し水害が発生しやすいため、総合的な治水対策を実施しています。



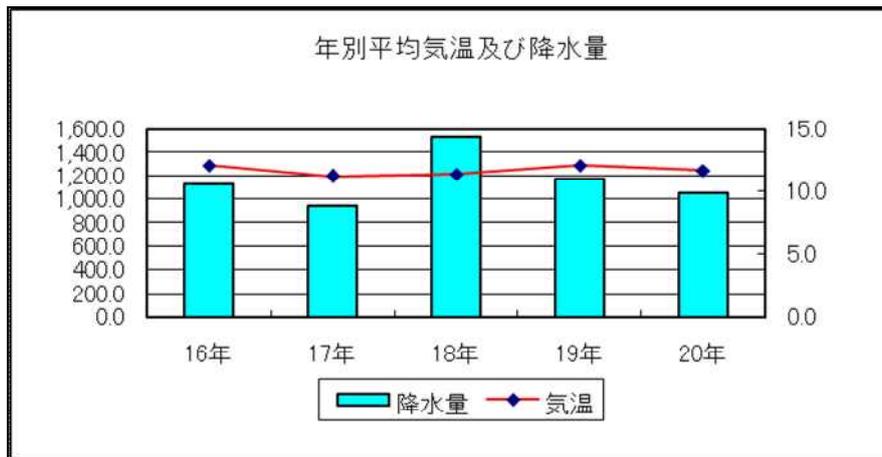
気 候

当市は、海に面しているため海流の影響を大きく受けると共に、背後が丘陵地であるため冬は比較的温暖であり、夏の気温も比較的低い海洋性気候となっていますが、東に広がる地形のため夏季には季節風が吹きます。

年次別気象概況(塩釜地域観測所)

仙台管区气象台

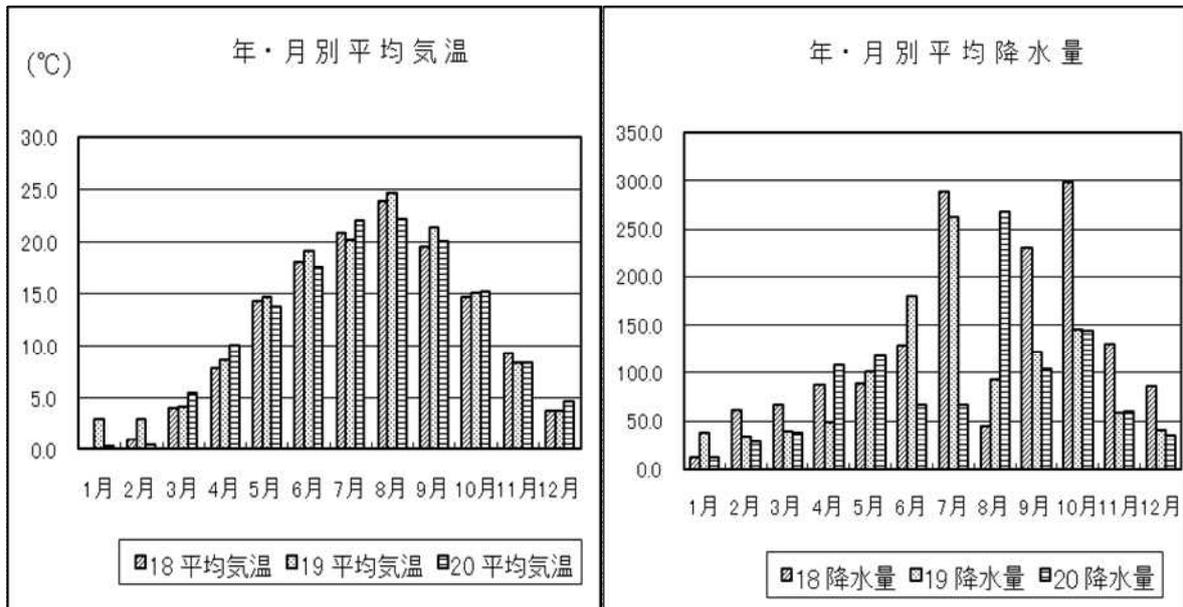
区分	年次	16	17	18	19	20
気 温	最高()	31.3	33.4	32.6	35.1	33.4
	最低()	-5.7	-6.6	-8.3	-4.0	-5.0
	平均()	12.1	11.2	11.4	12.1	11.7
降 水 量	総量(mm)	1,126.0	944.0	1,529.0	1,168.0	1,054.5
平均風速	(m/s)	2.2	2.2	2.2	2.1	2.0
日照時間	総量(hr)	1,727.6	1,598.3	1,484.7	1,671.0	1,596.4



年次月別平均気温及び降水量の状況

仙台管区气象台

区 月	年次 分	18		19		20	
		平均気温	降水量	平均気温	降水量	平均気温	降水量
1 月		-0.4	12.0	3.0	39.0	0.3	12.0
2 月		1.0	62.0	2.9	34.0	0.4	29.0
3 月		4.0	68.0	4.2	40.0	5.5	38.0
4 月		7.8	88.0	8.6	49.0	10.1	109.0
5 月		14.3	89.0	14.6	102.0	13.8	118.5
6 月		18.1	129.0	19.1	180.0	17.5	67.5
7 月		20.8	289.0	20.2	263.0	22.0	67.5
8 月		23.8	46.0	24.6	93.0	22.2	268.5
9 月		19.5	231.0	21.4	122.0	20.0	104.5
10 月		14.7	298.0	15.0	146.0	15.2	144.5
11 月		9.2	130.0	8.3	59.0	8.3	60.0
12 月		3.8	87.0	3.8	41.0	4.6	35.5
計		11.4	1,529.0	12.1	1,168.0	11.7	1054.5



湖沼・河川

市の西部には、多賀城市と利府町にまたがる唯一の湖沼「加瀬沼」があり、昭和48年に付近一帯を含め県の緑地環境保全地域に指定され、県都市公園「加瀬沼公園」として利用されています。また、河川としては都市下水路的な小河川である新町川、宮町川、庚塚川、石田川があります。

動植物の分布

加瀬沼周辺

加瀬沼周辺には、クリやコナラ林が多くモミ・アカマツ・スギ林などが随所に分布し、一年を通じてエナガ・シジュウカラ・ホオジロ・ヒヨドリなどが見られ、冬にはオオハクチョウ・マガモ・オナガガモ・ユリカモメなどが観察されます。また、県内では希少なガガブタ・ヒメシロアサザという水生植物が残されています。

塩竈神社周辺

市のほぼ中心部に位置する塩竈神社には、スギ林や多羅葉(県天然記念物)と共に、自生・植栽併せて五百種に及ぶ植物があり、特に塩竈桜は国の天然記念物並びに「市の木」として指定されています。

また、キジバト・セキレイ・ウグイスなどの鳥類も数多く観察されています。

浦戸地区

松島湾の一角をなす浦戸諸島には、アカマツ林とクロマツ林が分布しておりキジ・ノウサギ、更には大型哺乳類のタヌキの生息も観察されています。

2. 社会環境

(1) 人口

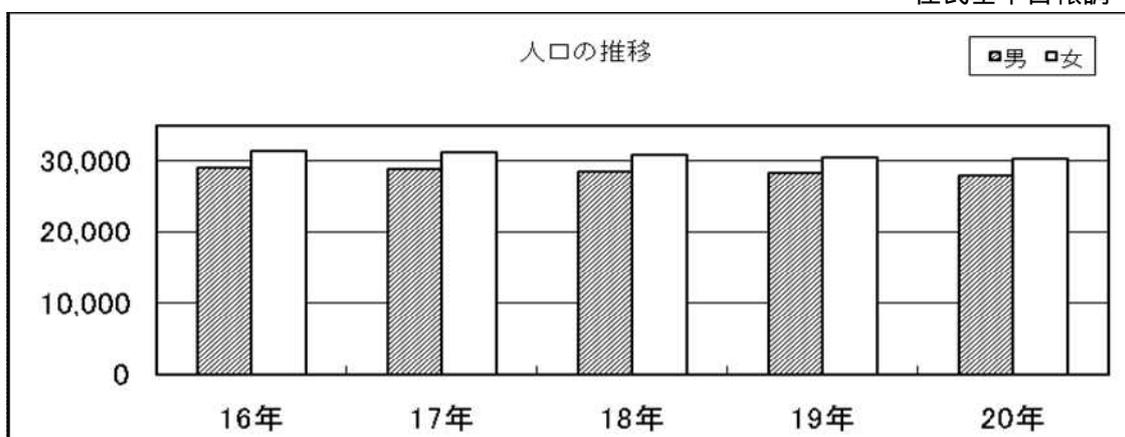
市の人口は平成20年3月末現在58,097人で、ここ数年減少傾向にあります。

人口及び世帯数の状況(各年度3月31日現在)

(単位:人、世帯)

区分		年度				
		16	17	18	19	20
人口	男	29,007	28,822	28,520	28,224	27,852
	女	31,309	31,082	30,809	30,509	30,245
	合計	60,316	59,904	59,329	58,733	58,097
世帯	世帯数	21,693	21,797	21,880	21,976	21,998

住民基本台帳調べ



国勢調査人口、世帯数の推移(各年10月1日現在)

(単位:人、世帯)

区分		年				
		60	2	7	12	17
面積 (k ²)		18.38	17.76	17.75	17.85	17.85
人口	総数	61,825	62,025	63,566	61,547	59,355
	男	29,772	29,811	30,504	29,391	28,228
	女	32,053	32,214	33,062	32,156	31,127
世帯数		17,836	18,573	20,198	20,574	20,578
人口密度 (人/k ²)		3,364	3,492	3,581	3,448	3,325

人口集中地区における人口、面積の推移(各年10月1日現在)

(単位:人)

区分		年				
		60	2	7	12	17
人口		55,622	55,705	57,528	54,826	52,597
増加数		261	83	1,823	2,702	2,229
増加率 (%)		0.5	0.1	3.3	4.7	4.1
面積 (k ²)		10.30	10.80	11.00	10.96	11.01
人口密度 (人/k ²)		5,400	5,157	5,229	5,002	4,777

(2) 産 業

平成17年の産業別就業者総数(平成17年度国勢調査調)は27,238人で、第1次産業が376人(1.4%)、第2次産業が7,140人(26.2%)、第3次産業が19,722人(72.4%)となっています。

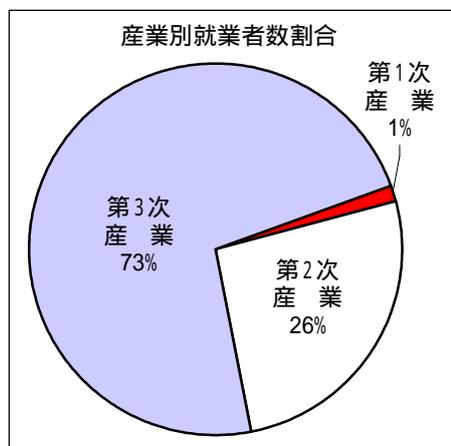
また、平成18年の市内民営事業所は3,387事業所で第1次産業が9事業所(0.3%)、第2次産業が560事業所(16.5%)、第3次産業が2,818事業所(83.2%)となっており、本市は第3次産業を中心とした都市型産業構造を示しています。

産業別就業者数の状況(平成17年10月1日現在)

(単位:人)

区分	年	60	2	7	12	17
第1次産業		1,039	731	538	447	376
第2次産業		8,812	9,325	9,848	8,804	7,140
第3次産業		19,782	20,708	21,831	20,893	19,722
合 計		29,633	30,764	32,217	30,144	27,238

国勢調査



民営事業所数・従業員数の状況(平成18年10月1日現在)

(単位:事業所、人)

産業別	年	13		16		18	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
第1次産業		14	582	10	403	9	385
農林漁業		14	582	10	403	9	385
第2次産業		683	7,629	606	6,184	560	5,878
鉱業		-	-	-	-	-	-
建設業		326	1,907	294	1,601	278	1,655
製造業		357	5,722	312	4,583	282	4,223
第3次産業		3,183	16,593	2,904	15,955	2,818	15,381
電気・ガス・水道業		1	50	1	44	2	51
運輸・通信業		93	1,462	73	1,607	77	1,560
情報通信業				5	26	6	29
運輸業				68	1,581	71	1,531
卸売小売業・飲食店		1,872	8,521	1,191	6,152	1,127	5,553
金融・保険業		72	844	60	750	51	637
不動産業		166	298	235	336	233	344
サービス業		979	5,418	1,344	7,066	1,328	7,236
飲食店・宿泊業				520	1,656	496	1,694
医療・福祉				131	2,180	142	2,354
教育・学習支援				110	453	109	444
複合サービス事業				25	196	38	433
その他サービス業				558	2,581	543	2,311
合 計		3,880	24,804	3,520	22,542	3,387	21,644

* 平成16年事業所・企業統計調査から産業分類が一部改訂

(3) エネルギー・資源

電力消費量

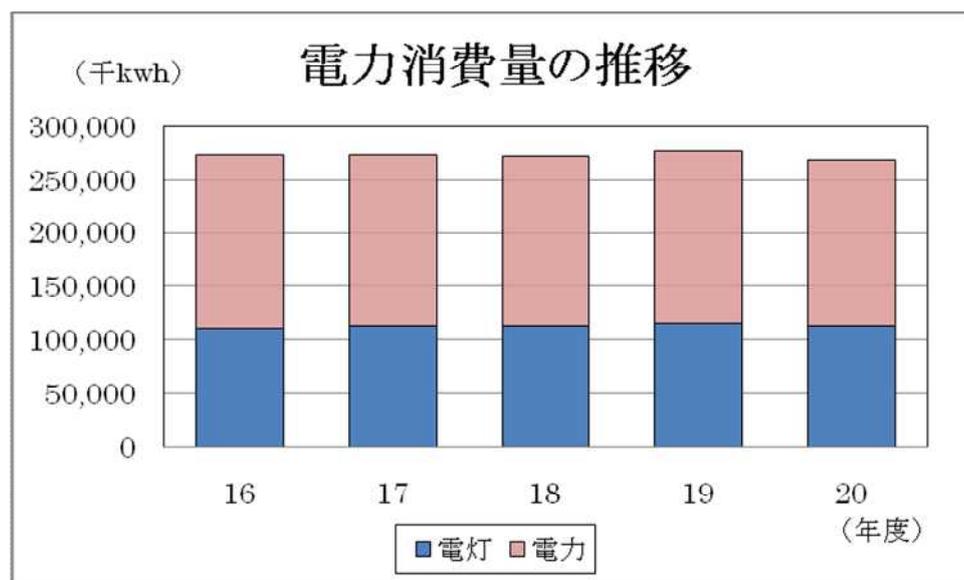
平成20年度の電力消費量は、わずかに減少しておりますが全体で見ると平成16年度から横ばい傾向にあります。

電力消費量の推移

(千kwh)

区分年度	16	17	18	19	20
電 灯	110,962	113,504	113,238	116,416	114,029
電 力	162,889	160,139	159,063	161,308	154,321
合 計	273,851	273,643	272,301	277,724	268,350

東北電力

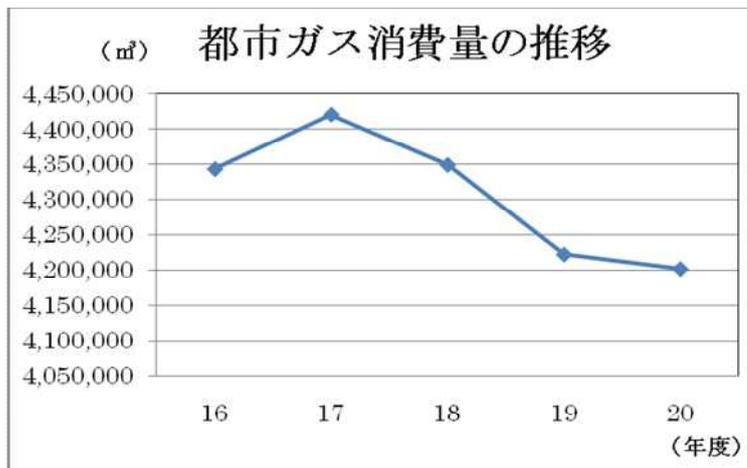


都市ガス消費量

都市ガス消費量は、年々増加傾向にありましたが、平成14年度からの天然ガス切り替えにより15年度からは消費量が大幅に減少しています。

都市ガス消費量の推移(単位:m3)

年次	消費量
16	4,342,972
17	4,420,420
18	4,348,865
19	4,221,665
20	4,201,269

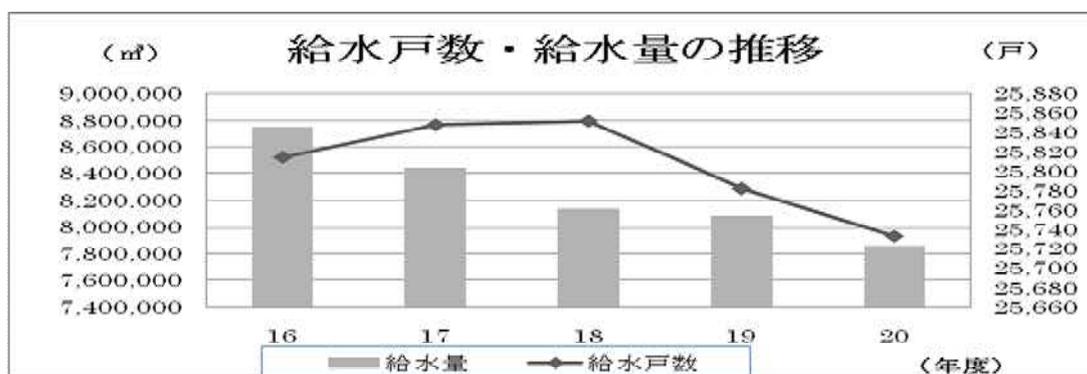


上水道給水量

平成16年度から給水戸数・給水量共に横ばいの状況です。

上水道給水戸数・給水量の推移(単位:m3)

区分年度	16	17	18	19	20
給水戸数	25,814	25,848	25,852	25,782	25,733
給水量	8,747,500	8,438,211	8,137,896	8,084,105	7,856,841



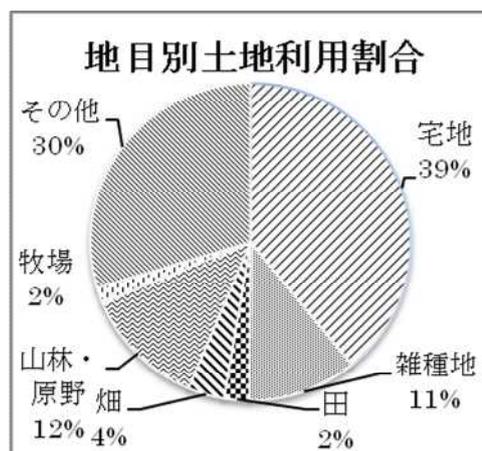
塩竈市水道部

(4) 土地利用

宅地が全体の39%を占め、農地・山林等の自然的土地利用面積を上回っています。

地目別土地利用状況(各年1月1日現在)(単位:ha)

区分	16	17	18	19	20
宅地	695.1	695.9	696.5	699.0	698.6
雑種地	191.7	192.1	195.0	192.2	196.3
田	45.9	45.8	45.6	45.5	45.5
畑	67.4	66.6	66.8	66.8	65.6
山林・原野	226.8	226.4	224.2	223.4	222.3
牧場	30.6	30.6	28.7	28.7	28.7
その他	527.5	527.6	528.2	529.4	529.0
合計	1,785.0	1,785.0	1,785.0	1,785.0	1,786.0



*地目別土地利用状況については各年1月1日現在なので19年の面積について1ページの面積と異なっております。

都市公園、緑地の状況(平成20年3月31日現在)

(単位:ha)

区分	箇所		面積		備考
	計画	供用	計画	供用	
街区公園	30	30	5.54	5.57	
近隣公園	3	3	4.80	4.69	
総合公園	1	1	66.50	38.19	
広域公園	1	0	8.10	未供用	全体 102.3ha
墓園	1	1	6.09	2.15	
緑地	2	2	7.44	7.53	
合計	38	37	98.47	58.13	

(5) 循環バスの利用状況

市内循環バスは、公共施設やJR各駅などを結び、日常生活の利便性向上を図ることを目的として昭和63年より運行しています。乗車人数は平成7年度をピークに減少傾向となっていましたが、平成17年度より市内100円循環バスの運行により乗車人数が増加しました。

循環バス乗車人数の推移

区分	年	16	17	18	19	20
乗車人数(人)		134,055	274,019	324,033	357,945	363,826
経常収益(千円)		21,210	26,371	31,085	34,301	35,321
助成額(千円)		9,337	14,000	14,000	10,676	11,044



塩竈市政策課

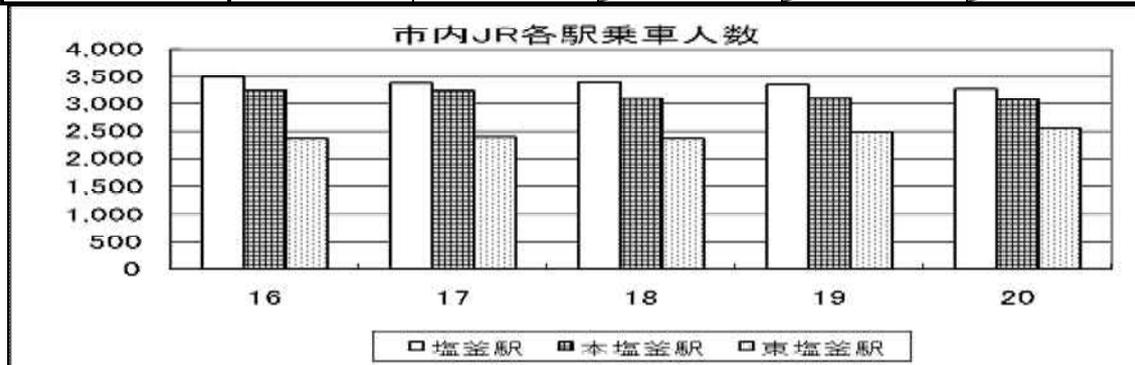
(6) 市内JR各駅乗車人数の推移

市内には、東北本線塩釜駅と仙石線本・西・東塩釜駅の合わせて4駅ありますが、各駅の乗車人数は年々やや減少傾向にあります。平成18年度より西塩釜駅についての乗車人数は未公表となっています。

市内JR各駅乗車人員の推移

(単位:人/日)

区分	年度	16	17	18	19	20
塩釜駅		3,485	3,381	3,392	3,352	3,270
本塩釜駅		3,269	3,245	3,089	3,108	3,074
東塩釜駅		2,369	2,398	2,372	2,488	2,558
合計		9,123	9,024	8,853	8,948	8,902
西塩釜駅		964	991			



東日本旅客鉄道株式会社HP

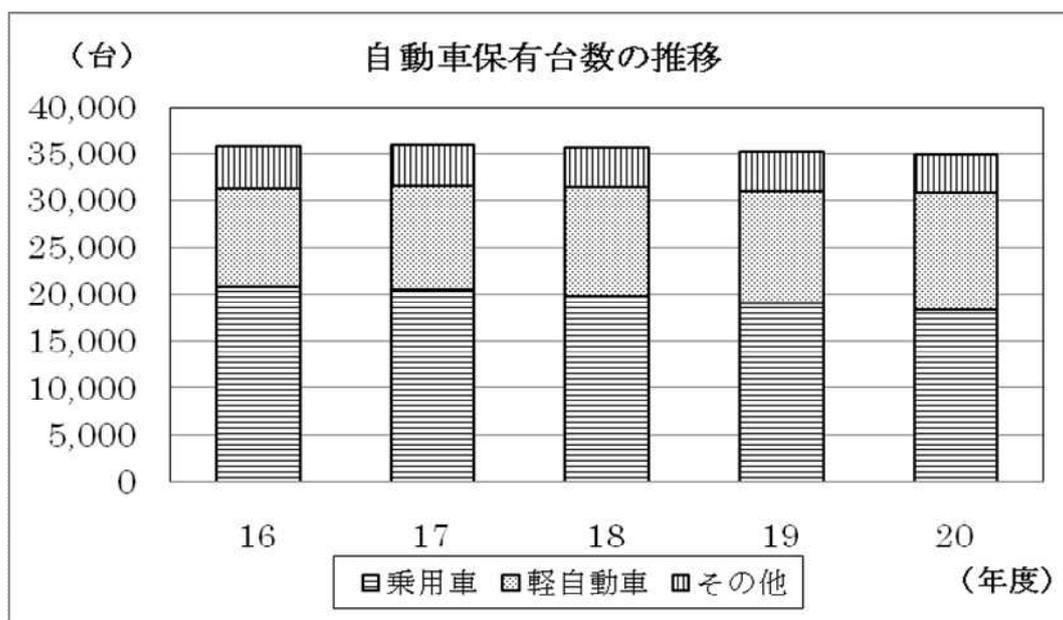
(7)自動車保有台数

軽乗用車は増加傾向にありますが、乗用車等については減少傾向となっています。

自動車保有台数の推移

(単位:台)

区分	年度	16	17	18	19	20
乗用車		20,767	20,461	19,780	18,960	18,339
軽自動車		10,492	11,072	11,620	12,069	12,507
その他		4,526	4,428	4,256	4,156	4,018
合計		35,785	35,961	35,656	35,185	34,864



東北運輸局HP